

平成 21 年 4 月 28 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 長 大  
代表者名 代表取締役社長 友澤 武昭  
(コード番号 9 6 2 4 東証第二部)  
問合せ先 取締役上席執行役員 藤田 清二  
管 理 本 部 長  
(TEL 03 - 3 6 3 9 - 3 3 0 1)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、昨年平成 20 年 11 月 14 日の決算発表時に公表した平成 21 年 9 月期第 2 四半期及び通期の業績予想を下記の通り修正することといたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正

##### (1) 平成 21 年 9 月期第 2 四半期

連結業績予想の修正 (平成 20 年 10 月 1 日 ~ 平成 21 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,900	50	70	40	4.26
今回修正予想 (B)	4,004	673	681	751	83.11
増減額 (B - A)	896	723	751	791	
増減率 (%)	18.3	-	-	-	
(ご参考) 前第 2 四半期実績 (平成 20 年 9 月期)	5,019	38	34	372	39.65

個別業績予想の修正 (平成 20 年 10 月 1 日 ~ 平成 21 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,600	30	50	30	3.19
今回修正予想 (B)	3,658	679	672	739	81.78
増減額 (B - A)	942	709	722	769	
増減率 (%)	20.5	-	-	-	
(ご参考) 前第 2 四半期実績 (平成 20 年 9 月期)	4,692	102	33	349	37.23

(2) 平成 21 年 9 月期通期

連結業績予想の修正 (平成 20 年 10 月 1 日 ~ 平成 21 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	11,500	170	200	80	8.51
今回修正予想 (B)	10,500	600	600	850	94.07
増減額 (B - A)	1,000	770	800	930	
増減率 (%)	8.7	-	-	-	
(ご参考) 前通期実績 (平成 20 年 9 月期)	13,503	447	472	88	9.36

個別業績予想の修正 (平成 20 年 10 月 1 日 ~ 平成 21 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	11,000	140	200	80	8.51
今回修正予想 (B)	10,000	700	640	900	99.60
増減額 (B - A)	1,000	840	840	980	
増減率 (%)	9.1	-	-	-	
(ご参考) 前通期実績 (平成 20 年 9 月期)	12,985	426	533	156	16.67

2. 業績予想の修正理由

(1) 第 2 四半期

(連結) 建設コンサルタント業界におきましては、公共事業の継続的な縮減、及び昨年 4 月以降の道路特定財源問題による官公庁発注の抑制、また大幅な遅延の影響により、受注が依然厳しい状況の中で推移いたしました。この結果、第 2 四半期の売上高は期初の予想を大幅に下回る見込みです。

利益面につきましては、外注管理の徹底、固定経費の削減などの緊急対策を講じてきておりますが、利益の悪化を吸収するには至らず、また、株価低迷による保有有価証券につき、評価損 63 百万円を計上する見込みであります。

以上の結果、営業利益、経常利益、当期純利益は期初予想を大幅に下回る見込みです。

(個別) 個別業績予想の修正につきましても、連結業績予想と同様の理由によるものであります。

(2) 通期

(連結) 前述の第 2 四半期 (上半期) 受注の減少を受け、下半期の売上高も減少し、この結果、通期の売上高は期初の予想を大幅に下回る見込みです。

利益面につきましては、売上高の減少に対し、前述の既の実施中の原価、販売管理費の緊急削減施策に加え、下半期より役員報酬の大幅な減額を併せて実施しておりますが、利益の悪化を吸収するには至らず、また、本日発表の転進援助制度の実施により、特別加算金他の関連費用の特別損失への計上を見込んでおりま

す。

以上の結果、営業利益、経常利益、当期純利益は期初予想を大幅に下回る見込みです。

(個別) 個別業績予想の修正につきましても、連結業績予想と同様の理由によるものであります。

(注) 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後さまざまな要因によって記載の見通しとは異なる可能性があります。

以 上